

Title	編集後記
Sub Title	
Author	野地
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1964
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.57, No.5 (1964. 5)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19640501-0084

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

前号目次

次号目次

論 説

産業社会における昇進の諸条件

——年齢・出生地・学歴——

青沼吉松

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

資料・研究ノート

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

書評

ヘンリー・ペリング著『イギリス労働組合運動史』

飯田鼎

ジャニス・ブイスナーズ著『コンドルセー』

野地洋行

新刊紹介

書評

ヘンリー・ペリング著『イギリス労働組合運動史』

飯田鼎

ジャニス・ブイスナーズ著『コンドルセー』

野地洋行

新刊紹介

論 説

一九世紀初頭におけるアメリカ工業

——テンチ・コックス「工業調査」を中心にして——

岡田泰彦

我が國農業における生産函数の計測

鳥居泰彦

経済発展と農家の労働供給機構

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

資料・研究ノート

ウイスコンシンの一進取的農民

岡田泰彦

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

新古典派定理と最適分配率

富田重夫

信用形態の展開と「利子生み資本」の前期的性格

飯田裕康

『資本論』第三部第五篇の一論点

田中拓男

主要先進国対アフリカ機械輸出

山中一郎

アフリカの経済発展と対先進国貿易

山中一郎

ある植民地の資本家が、自分の仕事は公共の福祉のための開発事業であるから、この仕事の犠牲になつてくれるよう、と苦力に要求した。それに対して苦力はこう答える。「われわれ（我々）と私（君）と同じものではありません。」L・ゴルドマンはこれを説明してこうかいている。眞の共同社会のないところに、「われわれ」は存在しないという意味である、と。

たしかに「われわれ」という言葉がたやすくつかわれる時には企業であるときには、大てい「われわれ」という言葉がつかわれる。ヒットラーは「われわれゲルマン民族」と語ることによつて労働者の階級意識を麻痺させることに成功した。最近日本でよくつかわれる近代化とか合理化という言葉も、何か「われわれ」国民全体の生活までもが近代化してもらえそうにきこえるが、これもよく気をつけた方がいい。近代化したり、先進国化したりする、巨大独占資本の対自由化体制だけで、国民生活はおきざりどころか踏み台にされる、などということがないようにしたいのだ。先日、国民大衆の姿は印地國大衆の中に入れてもらえるのだろうか、と考える人もでてこよう。

五月はメーデーの月。アサヒグラフには大正九年第一回メーデー以来の写真がのつてゐるが、「われわれ大和民族」という軍国主義の声高まる中で、「われわれ労働者」の旗をかかげた人々の姿は印象的である。

（野地）

昭和三十九年五月一日発行

◎三田学会雑誌 第五十七卷

編集人兼 代表者 遊部久蔵

定価 一二〇円（送料二円）

東京都港区芝三田二丁目二番地

慶應義塾経済学会

電話三田(45)五一八一

振替口座番号 東京四四〇五六

印 刷 者 図書印刷株式会社

安倍七郎

半カ年予約購読料（送料共） 七二〇円

一カ年 " 一四四〇円

御希望の方は左記へ購読料を添え御申込み下さい。

東京都高輪局区内三田綱町一一番地
發 售 所 慶應 通 信
振替口座番号 東京一五五四九七